

平成30年度三重県民経済計算のポイント

～ 県内生産額（実質）は平成18年度以降では最も高い ～

県内総生産は、名目で対前年度比1.6%増となり、4年連続の増加
 実質で 同 2.8%増となり、3年連続の増加
 一人当たり県民所得は、 同 0.8%増となり、4年連続の増加
 県民雇用者報酬は、 同 1.4%増となり、2年連続の増加となりました。

※ 名目とは時価で示した値、実質とは物価変動分を取り除いた値を表します。「一人当たり県民所得」は、企業の利潤なども含んだ県経済全体の所得水準を示す指標で、県民個人の所得や賃金水準を示す値ではありません。

【平成30年度の三重県経済】

平成30年度の県内総生産は、名目では8兆4,114億円（対前年度比1.6%増）と4年連続の増加、実質では8兆2,620億円（同2.8%増）となり3年連続の増加となりました。

また一人当たり県民所得は312万1千円（対前年度比0.8%増）と4年連続の増加、県民雇用者報酬は3兆7,942億円（同1.4%増）となり2年連続の増加となりました。

比較可能な平成18年度以降でみると、実質の県内総生産は最も高くなりなりました。また名目の県内総生産は平成19年度に次いで2番目に、一人当たり県民所得は平成19、18年度に次いで、県民雇用者報酬は平成20、19年度に次いで3番目に高くなりました。

- ・生産面では、製造業及び運輸・郵便業などが増加、宿泊・飲食サービス業などが減少となりました。
- ・分配面では、県民雇用者報酬、財産所得は2年連続の増加、企業所得は2年連続の減少となりました。
- ・支出面では、総固定資本形成は3年連続、政府最終消費支出は2年連続の増加、民間最終消費支出は2年ぶりの減少となりました。

表1 県（国）民経済計算 総括表

		実数(億円)			対前年度増加率(%)	
		平成28年度	29	30	29	30
三重県	県内総生産(名目)	81,556	82,802	84,114	1.5	1.6
	県内総生産(実質)	78,679	80,339	82,620	2.1	2.8
	県民所得	55,082	55,721	55,907	1.2	0.3
	一人当たり県民所得<千円>	3,046	3,096	3,121	1.6	0.8
	対全国比(国=100)	98.5	97.9	97.6	-	-
全国	国内総生産(名目)	5,368,508	5,475,860	5,483,670	2.0	0.1
	国内総生産(実質)	5,220,004	5,320,204	5,336,679	1.9	0.3
	国民所得	3,922,435	4,008,779	4,042,622	2.2	0.8
	一人当たり国民所得<千円>	3,091	3,164	3,198	2.4	1.1

出典(全国):平成30年度国民経済計算確報(内閣府経済社会総合研究所)